Après ce succès éclatant, il quitta bientôt l'Italie (1451) pour exercer, en Allemagne, sa charge d'inquisiteur; Frédéric III avait envoyé au Pape une ambassade pour réclamer la présence du Saint dans ses États. Capistran se choisit, comme auxiliaires. douze Franciscains, au nombre desquels se trouvaient le Père Gabriel de Vérone qui, plus tard, devint cardinal, et les Pères Christophe de Varèse et Nicolas de Fara, qui ont écrit la vie de l'apôtre. Après s'être arrêté à Neustad, où il eut une entrevue avec l'empereur, et avoir séjourné quelque temps à Vienne qu'il remplit du bruit de ses miracles, il se mit en route pour Prague: c'était le repaire de l'hérésie. Quinze ans auparavant, saint Jacques de la Marche y avait infligé aux Hussites de sanglantes défaites; mais, depuis lors, enhardis par la minorité de Ladislas, héritier du royaume, ils étaient devenus plus remuants que jamais. Rokesane, leur chef, et le gouverneur Podiebrad s'opposèrent à l'entrée de Capistran en Bohême; ils redoutaient, par-dessus tout, sa science, sa liberté apostolique, et la dignité dont il était revêtu. Leurs émissaires, apostés sur tous les chemins, lui barrèrent le passage.

Le Saint les provoqua en vain à une conférence publique, il ne put jamais les y faire venir. Un prétexte écarté, un autre surgissait à l'instant. Sans se décourager, il se mit à évangéliser les provinces limitrophes. A Olmutz, les barons et les gentils-hommes abjurèrent leurs erreurs, au nombre de plus de quatre mille, et un historien cite, parmi les prosélytes de saint Jean de Capistran, un seigneur nommé Wenceslas de Boscowicz, qui fit amende honorable avec deux mille de ses sujets. En neuf mois, dans la Moravie, il convertit plus de onze mille hérétiques. Les sectaires, dans l'impuissance de leur rage, publiaient qu'il était "le diable incarné."

では、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmので

En 1452, il réussit à franchir la frontière et à pénétrer en Bohême; mais les portes de Prague lui demeurèrent obstinément fermées. Il n'en convertit pas moins seize mille Hussites et porta à leur secte des coups dont elle ne se releva jamais.

Il affermit ensuite la foi en Silésie et en Pologne; en 1454, il envoya plusieurs de ses religieux en diverses provinces: de toutes parts, les princes et les prélats réclamaient les secours de son zèle et de son autorité.

A côté de ces hérétiques qui devançaient et préparaient Luther, Capistran rencontra d'autres hommés qui marchaient,